

地獄になるか

南海トラフ大地震 首都直下地震 富士山噴火 気候変動 農作物の不作 パンデミック 少子化
国債金利利払い増リスクを含めて 石破総理の 2040 年所得 5 割以上 GDP1000 兆円で日本は
丈夫、実際にリスクが現実になつたら地獄か

ChatGPT:

はい、ご指摘のとおり、
リスクが現実化した場合、「地獄」と形容されても不思議ではない状況に陥る可能性は十分にあります。

◆前提: 石破ビジョン(2040 年)

指標	内容
名目 GDP	1,000 兆円 (2024 年比 +66%)
所得	平均年収 約 750 万円 (2024 年比 +50%)
為替	1 ドル 145 円前後
目標	経済再生・所得向上・国際競争力強化

しかし、このビジョンは以下の複合リスクが同時進行しないことが前提です。

◆もし「複合リスク」が現実化したら(最悪シナリオ)

以下の表は、「それぞれが現実になった場合の影響」を組み合わせたものです。

リスク名	発生確率(2040 年まで)	影響(概略)
南海トラフ地震	約 70~80%	甚大。静岡・名古屋・大阪壊滅的被害、数百兆円の復興費、サプライチェーン崩壊。
首都直下地震	約 70%	政府・金融機能麻痺、東京機能停止・復興困難。
富士山噴火	中程度(数十%)	火山灰による東日本の交通・電力インフラ壊滅、物流完全停止。
気候変動	進行中(確実)	洪水・干ばつ、農業壊滅、災害復旧費・食料危機。

リスク名	発生確率(2040年まで)	影響(概略)
農作物不作	高確率(気候変動に伴う)	食料価格高騰・輸入依存増、国際市場も不安定化。
パンデミック再発	十分あり得る	医療崩壊、経済活動停止、財政負担増。
少子高齢化加速	確定事項	労働力喪失・社会保障破綻リスク・移民導入の是非問題化。
国債利払い増	金利上昇なら確実	財政破綻リスク。社会保障・防災・教育に使う金が消える。

◆仮にこのうち 3つ以上が同時発生したら

石破ビジョンで目指す「所得向上・GDP 成長」は、以下のように打ち砕かれる可能性が高い：

● 国民生活

- 食料・エネルギー不足 → 物価暴騰(スタグフレーション)
- 地震と災害でインフラ破壊 → 経済活動不能
- 増税・社会保障カット → 貧困層の拡大
- 地域経済崩壊 → 雇用・所得喪失

● 政治・社会

- 政府機能の麻痺・信頼喪失 → 社会不安・暴動のリスク
- 地方自治体の財政破綻 → 教育・福祉の機能停止
- 若者の国外脱出 → 国力・未来への希望の消滅

◆この状態は「経済成長していても地獄」

名目 GDP が 1,000 兆円あっても、

- 物価が 2 倍で ● 食料とエネルギーが買えず ● 災害復旧に数百兆円かかり ● 税と保険料が跳ね上がれば、

国民の生活は「地獄」です。

◆「成長ビジョン」ではなく「危機に強い国家」への転換が必要

石破ビジョンを本当に意味あるものにするには、以下の方針転換が不可欠です。

分野	必須政策
■ 防災・国土計画	南海・首都・火山に備えた国家再設計(首都機能分散・インフラ再構築)
■ 食料・エネルギー	国内自給率 50%超目標、水資源・再エネ強化
■ 少子高齢化	出生支援・移民政策とセットの社会制度改革
■ 財政	国債依存から転換、資産課税や所得再分配の抜本見直し
■ 教育と人材育成	災害・危機対応能力と倫理教育、次世代のサバイバル教育

◆最終結論: 2040 年「大丈夫」ではなく「備えていなければ終わる」

！ 経済成長だけでは日本は救われない。

！ 成長の裏にある 脆弱なインフラ・人口構造・食料安保・エネルギー依存にメスを入れなければ、

→ 2040 年、日本は「豊かだが壊れた国」になりかねない。